

年金シニアプランフォーラム2026

「新研究会2024報告会」～DCの拡充に向けて～

社員の自律と成長が企業価値を押し上げる。 DC年金活性化の取組

2026年5月19日

日本電気株式会社　ピープル&カルチャー部門　リソースマネジメント統括部　報酬&福利厚生グループ
NEC企業年金基金　企画グループ

1. 当社紹介



基本情報

NEC at a Glance

設立

1899 年

長年にわたるお客さまとの信頼関係

従業員数*4

約 10.4 万人

技術力



顔認証*1



指紋認証*2



虹彩認証*2

売上収益*3

3兆 4,234 億円

■ ITサービス 72%
■ 社会インフラ 24%
■ その他 4%



特許件数*4

約 43,000 件



研究開発費*4

992 億円



*1 米国国立標準技術研究所 (NIST) 主催のベンチマークテストで第1位の評価を複数回獲得

*2 NIST 主催のベンチマークテストで第1位の評価を獲得 *NIST による評価結果は米国政府による特定のシステム、製品、サービス、企業を推奨するものではありません *3 2025年3月期実績 *4 2025年3月31日現在

創業からの変革の軌跡

1899年 第一の創業： 通信技術ベンチャー

日本初の外資系合弁企業として設立
独自技術の国産化を進め、
通信インフラの普及に貢献



1977年 第二の創業： ICT企業

C&C領域で事業拡大
半導体・コンピュータ・通信を
強みとするグローバルIT企業に



2013年 第三の創業： 社会価値創造型企業

「2015 中期経営計画」で、
社会にとっての価値を創出する
社会価値創造型企業への変革を宣言

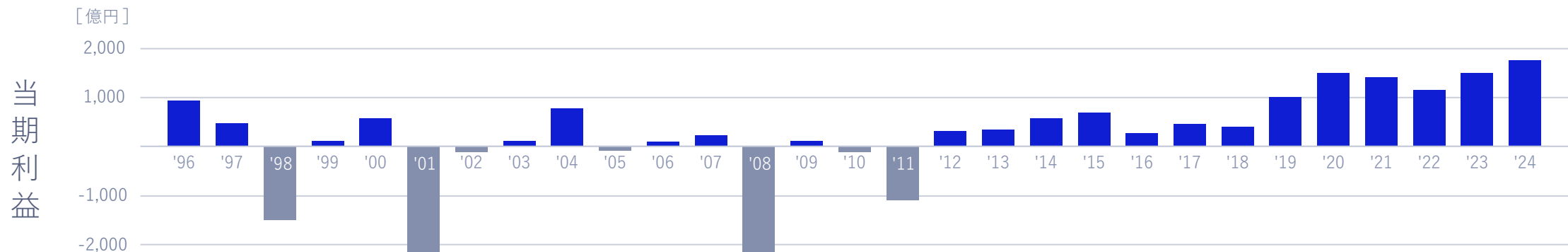
\Orchestrating a brighter world



*2 NIST主催のベンチマークテストで第1位の評価を複数回獲得（NISTによる評価結果は米国政府による特定のシステム、製品、サービス、企業を推奨するものではありません。） <https://jpn.nec.com/biometrics/face/history.htm>

財務情報

約30年間の事業ポートフォリオ・当期利益の変遷



事業変革



人とカルチャーの変革（実行力の改革）

- 「人」が主役のカルチャーへの変革を目指して
- 2020中計で「実行力の改革 ～社員の力を最大限に引き出す改革～」を宣言し、人・組織への投資を強化

2020中期経営計画（2018年策定）

収益構造の改革

成長の実現

実行力の改革
社員の力を最大限に引き出す

コミュニケーション改革

社員の声と徹底的に向き合い、
エンゲージメントドリブンの施策を展開



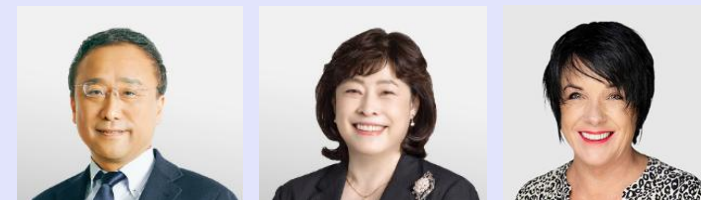
働き方改革 - Smart Work -

働く時間・場所・スタイル等の
インフラを整備し、働きやすい環境へ

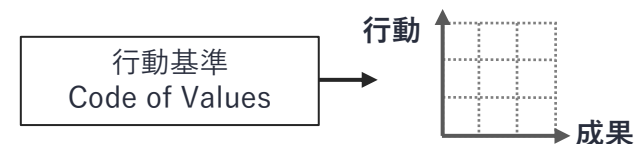


人事制度改革

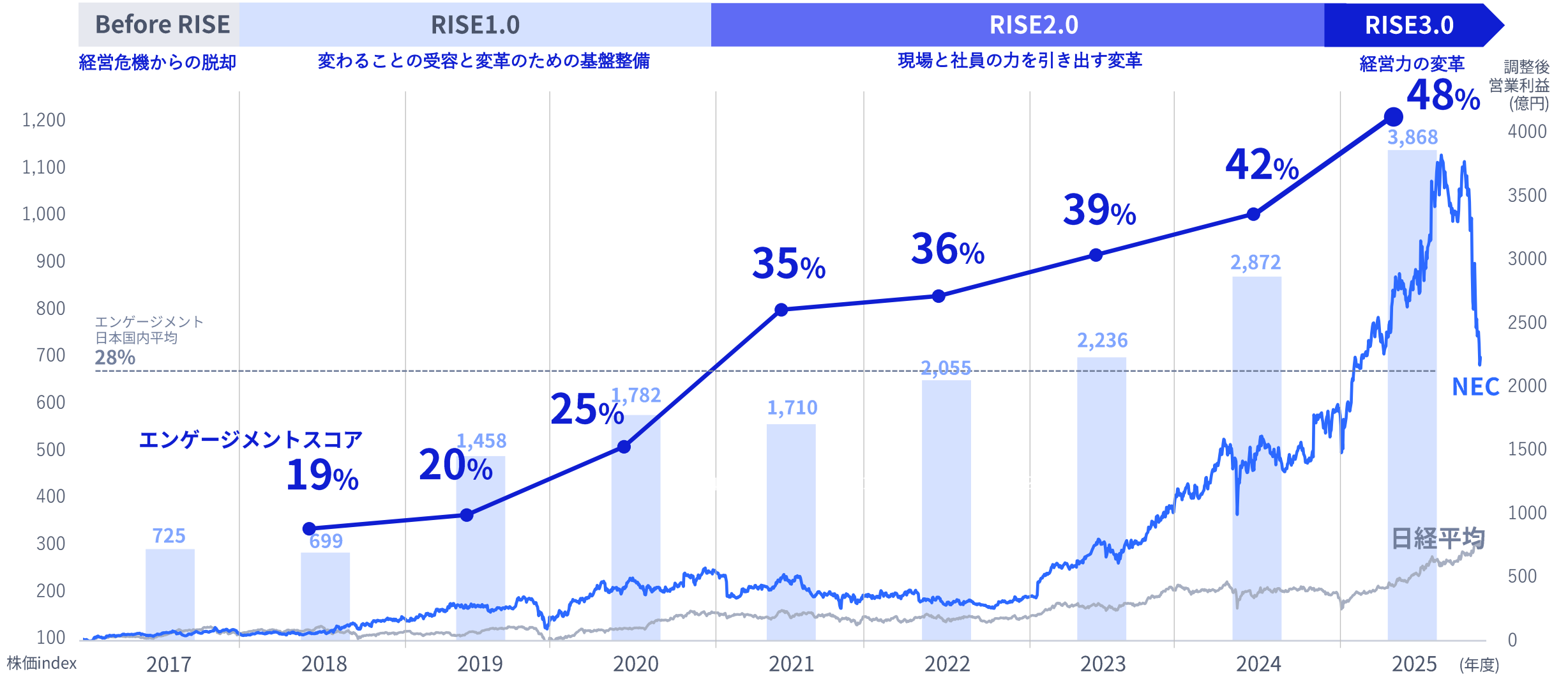
多様性を推進 - 外部人材の積極登用



フェアな評価の実現に向け、9ブロックを導入



Project RISEの推進により、ターンアラウンドに成功



※2017年4月3日 終値を100としたときの インデックス表示

社員とチームの成長に向けた環境づくり 働き方/心身のコンディション

社員一人ひとりが心身のコンディションを整え、チームとしてのパフォーマンスを最大化し、戦略実行力を高めるために、健康や働き方をはじめとする仕組み・環境整備を推進



社員とチームの力を最大化するための施策

健康経営

- Purpose実現に向けた目標と戦略を定義
- データドリブンの施策実行

働き方アップデート

- 40%(週2日)以上のFace to Faceの活用を前提とした働き方

キャリア・自己実現サポート

- カフェテリアプランの拡充

Workplace

- コラボレーション空間拡大

Financial Well-beingの実現

- DC年金の拡充
- 社員向け資産形成サービスの提供



Digital Technologyの活用

- 本社DX化 / IT環境整備

2.NECにおけるDC年金活性化の取組



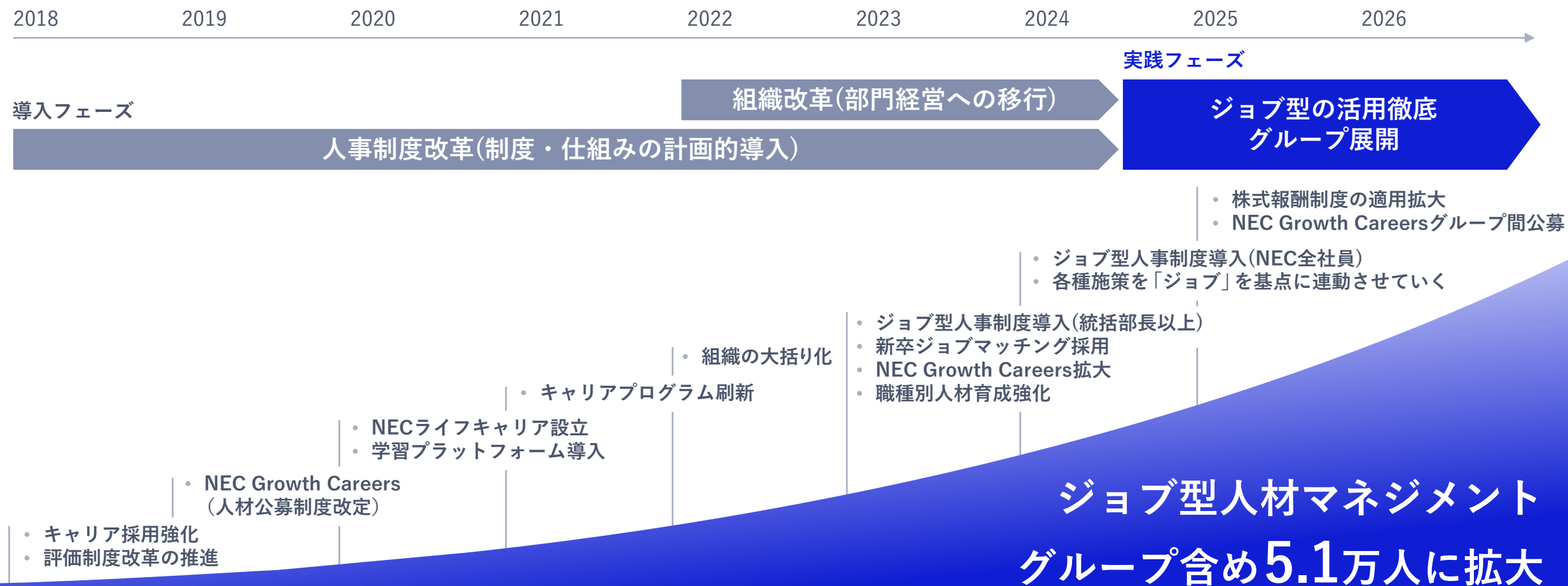
人材マネジメントの変化（メンバーシップ型からジョブ型へ）

引用：Mercer, 「ジョブ型」雇用とは何か？」2020年6月24日

| 項目 | メンバーシップ型雇用 | ジョブ型雇用 |
|-----------------|---------------------|--|
| 会社と社員の関係 | 保護者・被保護者 | 対等 |
| 人材の流動性 | 低い | 高い |
| 要員計画 | 既存社員+新卒-定年 | 事業計画ベース |
| 採用 | 新卒一括+中途 | 職種別 |
| 配属・転勤 (キャリア) | 会社裁量 | 本人同意・公募中心 トップ候補のサクセッション |
| 教育 | 階層別中心 | 選抜教育、本人希望ベースのe-Learning (リスキル支援を含む) |
| 報酬 | 内部公平性重視 貢献・年功で配分 | 外部競争力重視、職種別市場価値 |
| 評価 | 処遇決定目的中心 | パフォーマンス管理・人材開発中心 |
| 退職 | 定年退職・自己都合退職 | 左記に加えて PIP*・退職勧奨あり |
| 人事権 | 昇給・賞与・昇格は中央集権的に決定 | 中央は人件費ファンド配分を決定 昇給・賞与・昇格は現場で決定 |
| 労働者保護 | 雇用保障、時間管理 | エンプロイアビリティ、流動性 |

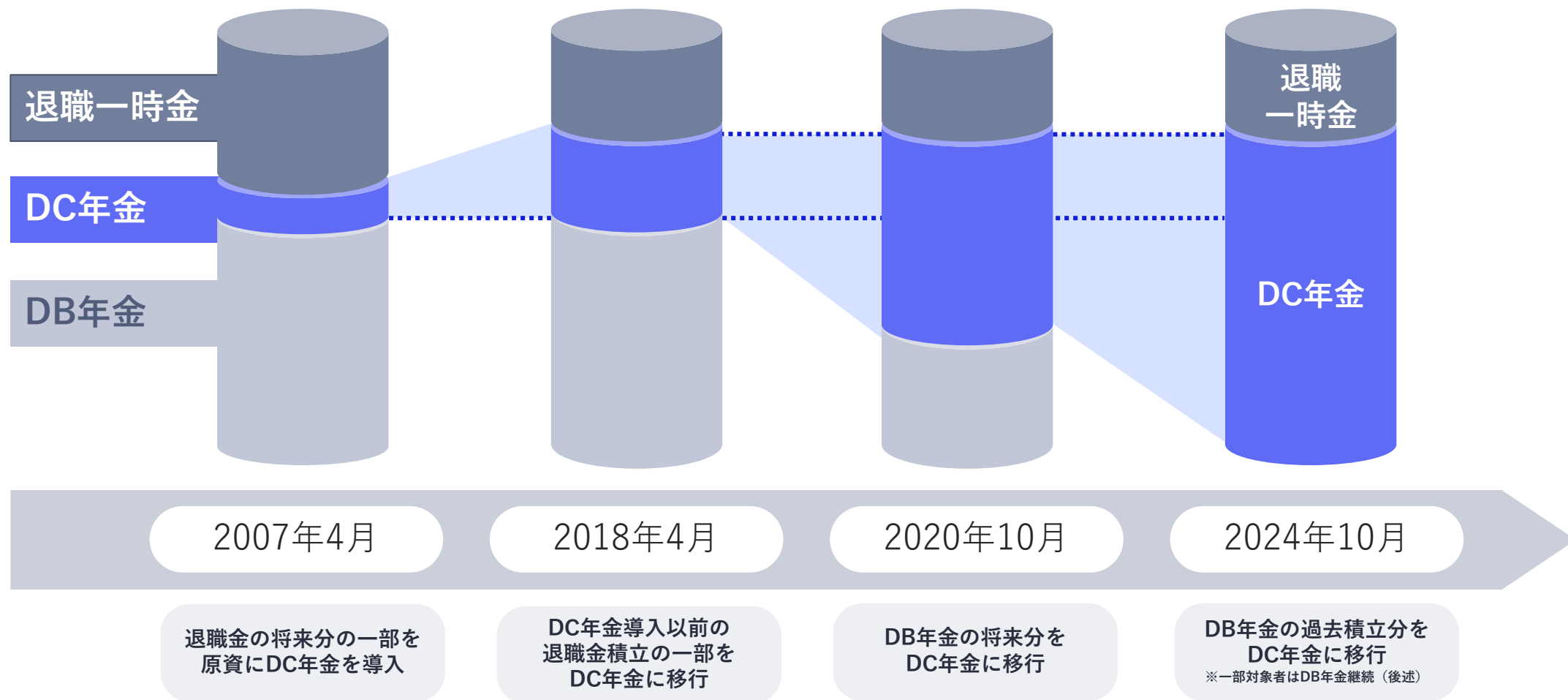
NECにおけるジョブ型人材マネジメントの進化

段階的に進めた「ジョブ型人材マネジメント」の基盤整備は概ね完了。2026年4月にはグループ会社を含む10社、延べ5.1万人に対して、報酬含めた共通基盤を展開。NECグループとして適時適所適材を実現



NECグループ退職給付制度の変遷（2007年～）

NECグループでは2007年にDC年金を導入。その後数度の制度改定を経て、DC年金中心の退職給付制度に移行
2020年および2024年にはDB年金法令に基づき、全加入者2 / 3 以上から個別同意を取得

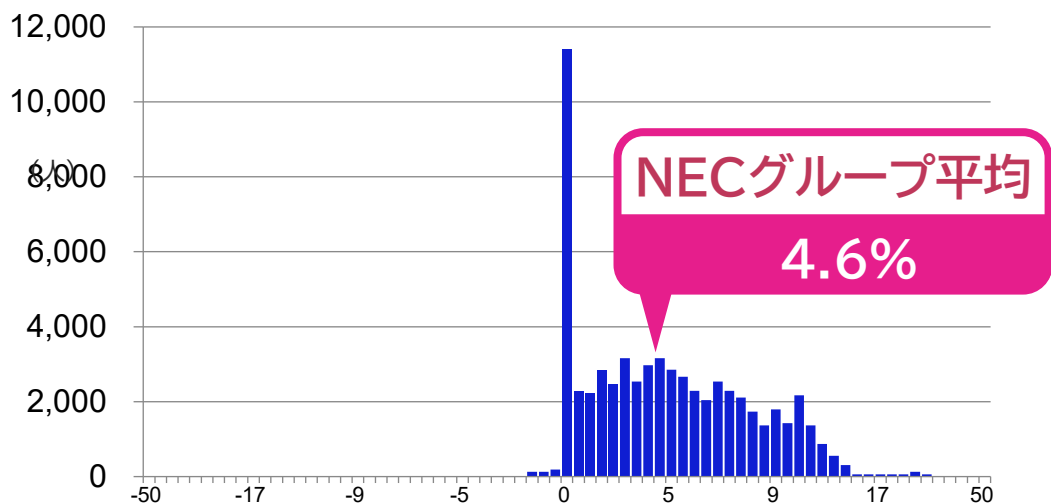


約10年前は？（2017年9月）

- DC年金導入から10年が経過していたが、資産の1/3が元本確保型商品であり、投資教育も必要最小限の内容を実施するのみであった。

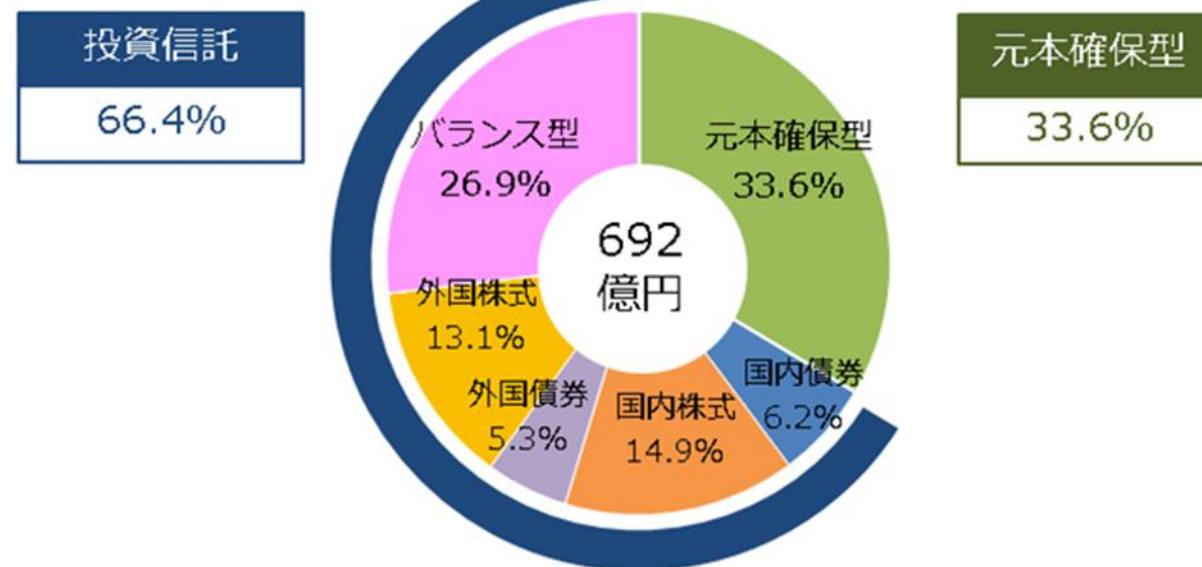
運用利回り

過去からの年率平均(初回拠出来)



資産配分(投信比率)

2017年9月末



NECグループのDC年金（2025年9月末時点、当社にて独自ベンチマーク組成）

- **累積平均リターンはベンチマーク+8.9% に対してNECグループ+9.9%**であり、NECグループ社員は相対的に高いリターン水準を確保できている。
- DC年金中心の制度は、**社員がDC年金を信頼できる状態が不可欠**

運用利回り

過去からの年率平均(初回拠出先)

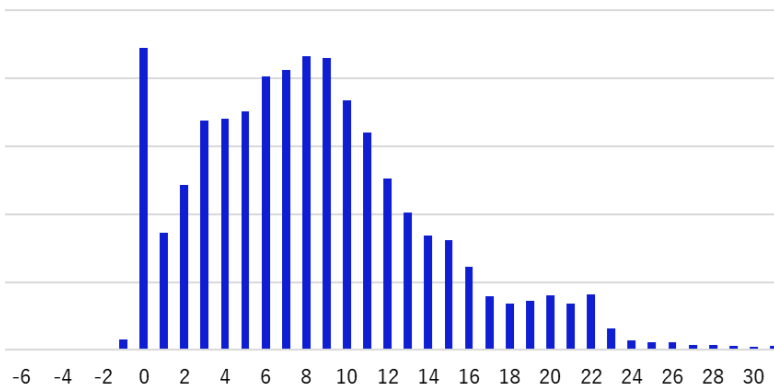
NECグループ平均

9.9%

競合ベンチマーク平均

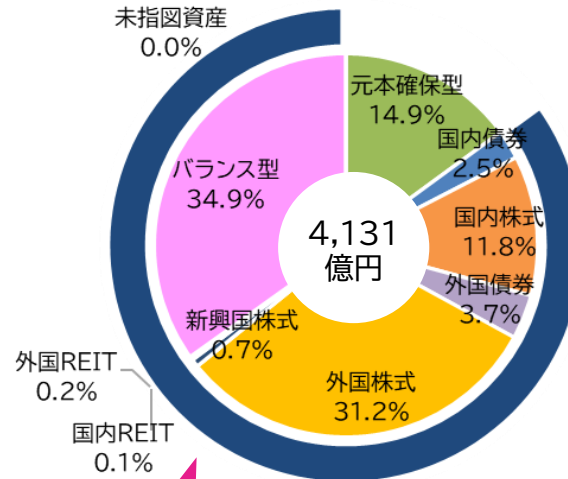
8.9%

(人)



(%)

資産配分(投信比率)



NECグループ平均

85.1%

競合ベンチマーク平均

79.7%

運用方法変更の経験率

運用割合変更

今後拠出する掛金で
購入する商品の見直し

NECグループ平均

63.7%

競合ベンチマーク平均

28.7%

運用商品預替

これまでに積み立てた
保有資産商品の見直し

NECグループ平均

49.1%

競合ベンチマーク平均

20.8%

DC年金拡充のための取り組み

DC商品、退職給付制度、従業員教育を3本柱として各種施策を実施、従業員の意識醸成を促進

Output NECグループDC年金における加入者利益の最大化 【ベンチマーク上位】

3つのキーファクターと重点施策

Product

DC商品ラインアップ整備、
優れたDC商品の提供

- ・ 2021年 運用商品選定基本方針策定
- ・ 2022年 DC商品入替
4商品除外, 5商品追加
- ・ 2024年 DC商品入替
6商品除外, 5商品追加

System

退職給付制度の見直し、
制度運営ガバナンス

- ・ 2018年 退職給付制度改定
(退職金→DC年金移行)
- ・ 2019年 NECグループDC委員会設置
- ・ 2020年 退職給付制度改定
(DB年金将来分→DC年金移行)
- ・ 2024年 年金制度改定
(ジョブ型人材マネジメント)
(DB年金過去分→DC年金移行)

Learning & Action

最適な学習機会と
主体的な行動

- ・ 2017年 DC年金ポータルID/PW再通知
全社員対象eラーニング
任意参加の集合教育
- ・ 2020年～ 制度改定教育/商品改定/法改正/
継続投資教育をeラーニングと
Zoom配信を組み合わせて実施
- ・ 2024年～ 個別相談サービス(Shines)開始

2024年DC商品入替（4月追加、8月除外）

市場水準に劣後するDC商品は除外し、優位性の高いものに入替

| 元本確保型 | 投資信託 | | | | | | |
|------------|--------------------|--------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-------------|
| | 国内債券 | 外国債券 | 国内株式 | 外国株式 | 国内リート | 外国リート | ぶれ抑制の投資手法など |
| 定期預金 3本 | 国内債券 1本 パッシブ | 外国債券 2本 パッシブ | 国内株式 1本 パッシブ | 外国株式 4本 パッシブ | 国内リート 1本 パッシブ | 外国リート 1本 パッシブ | |
| 保険商品 1本 | | | 国内株式 2本 アクティブ | 外国株式 2本 アクティブ | | | |

③さらなる分散投資を実現するため、国内外のREIT投資信託を追加する

①元本確保型削減（8本→4本）

先進国4資産に分散投資するバランス型 3本

ターゲットイヤー型のバランス型 7本

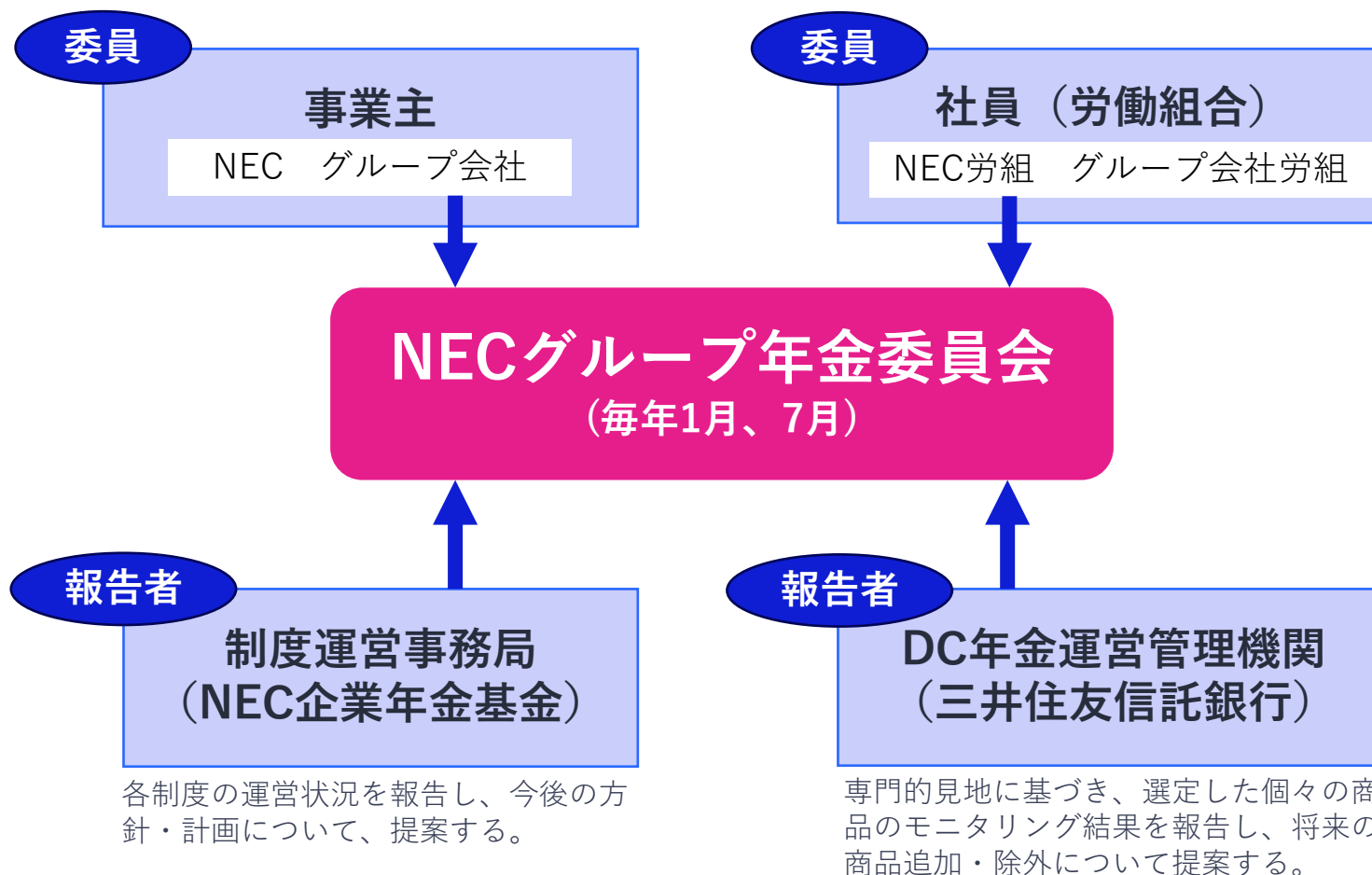
先進国4資産と国内外のリートに分散投資するバランス型 1本

リターン向上とぶれ抑制を期待したバランス型 1本

②新しいターゲットイヤー商品（8資産型）を採用し、現行商品（4資産型）との入れ替えを実施する

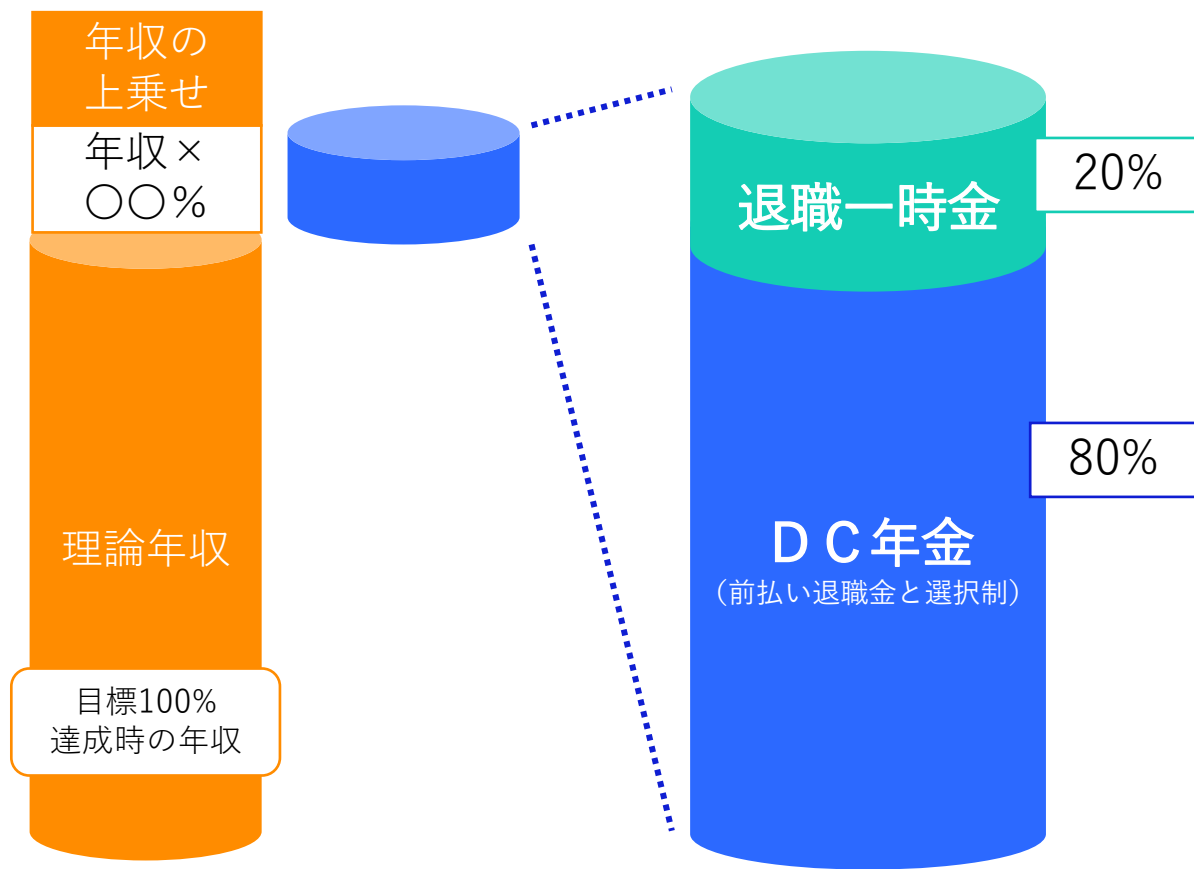
NECグループ年金委員会

NECグループ労使および運営管理機関による建設的な対話を実施する会議体を設置するとともに、その議論の内容を社員へ情報開示



NECグループの退職給付制度：理論年収×〇〇%

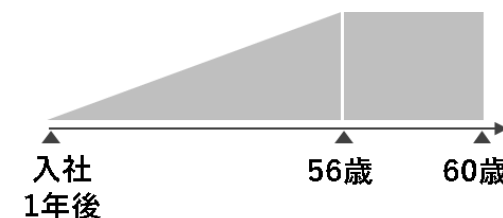
社員が実感できるシンプルな制度への改定



廃止制度

- ・旧制度起因の複数積立制度
- ・自己都合退職減額
- ・56歳到達積立停止
- ・入社1年以内積立停止
- ・賞与支給実績の反映
- ・傷病休職時の減額

| 制度 | 構成内訳 |
|-------|----------------|
| 退職一時金 | 基本分 |
| | 成績分 |
| DC年金 | DCポイントA |
| | DCポイントB(等級別定額) |
| | DCポイントB(月収連動) |
| | DCポイントC |



NECグループにおけるフィナンシャルアドバイスサービス（IFA相談）

社員のための資産形成サービス

Shines

大切な資産について

無料でオンライン相談できる

新しい福利厚生サービスです

金融のプロフェッショナルがNECの人事制度や退職金制度に合わせながら、NECグループ社員に資産形成/運用のアドバイスを行います。

土日祝日・終業後も対応

ご家族と一緒に面談可能

NISAをはじめたい

老後を見据えた退職金の扱いは？

運用を見直したい…

資産運用のプロによるアドバイス

NEC 利用実績 2024年1月～



セミナー参加者数

36,000人 突破



相談人数

5,000人 突破

2025年8月末時点

金融のプロフェッショナルが資産形成/運用のアドバイスを行います



相談事例

- NISAを始めたいのですが、何から始めればいいですか
- 退職金を受け取ります。受け取り方や運用について相談したい
- 確定拠出年金（DC）について教えてほしい

セミナー開催事例

NEC Value Shares / NECグループの未来を共に創る

今日から始める

持株会 セミナー



ONLINE

起きて 寝すぎかも...



財形貯蓄 見直し術



ONLINE

退職金から考える、
60代からのお金との向き合い方



DC年金に移換された方へ!

値下がりとうどう向き合う? 相場変動に左右されない 資産運用術

無料
オンライン
セミナー



ONLINE

つい気になっちゃう税金

増税

会社員必見の 税制優遇制度



ONLINE

20代のための お金との付き合い方



\Orchestrating a brighter world

NEC